



福岡県小郡市大板井1143-1
電話番号 0942-72-7221
FAX 0942-72-7222

そら

発行人
こぐま福祉会
「そら」編集委員会

こぐま福祉会
ホームページはこちら



<http://www.koguma.ed.jp>



令和6年度 ゆう・はぐ 運動会



心の窓



こぐまクラブ
虎汰朗さん

虎汰朗さんは12歳の6年生で、来年は中学校に進学します。

年少時に、ことばの教室からこぐま学園を紹介され、初めて診察を受けました。その後、ST、OT、小集団グループ、就学してからは、放課後等デイサービス、自己認知目的から心理士トレーニング、いろいろの面からのサポートを受けてきました。

長子ということもあり、育てにくさは感じていたものの、子供ってこんな感じかな・・・と思っていました。診察時に「発達障害」という言葉を聞き、当時は今程、発達障害について世間でとりあげられておらず、私自身が無知なこともあり、何からはじめてよいか分からない状況でした。

話し合いながら、本人に必要な支援を考えていきました。一緒に活動に入ることで、本人の苦手さや課題が分かり、どう支援するか考えることができました。毎回笑顔で迎えてくれる先生方、安心できる場所として、楽しく通うこと



ができました。また私にとっても、悩んだ時に相談できる心強い場所でした。

先生方の手厚い支援、本人の努力もあり、ゆっくりですが確実にできることが増え、成長を感じ、それがまた原動力にもなりました。

成長の喜びを感じると同時に、こぐま学園の先生方や周りで支援して下さる方々への感謝の気持ちで一杯になる日々です。

来年度は未知なる中学校へ。不安だらけですが、親子でしっかり頑張っていくます！これからも、虎汰朗さんの成長を温かく見守って下さい。よろしく願います。
(虎汰朗の母)

こぐまLINE



運転・営繕
やまかわ
山川

営繕の山川です。簡単に自己紹介をさせていただきます。

家族構成は、5人ですが、昨年で子育てが一応ひと段落し、家内と2人で細々と過ごしています。

趣味は、ギターで、たまにこぐまで演奏させてもらっています。

こぐまに勤めて今年で4年目になりました。仕事内容は、施設の環境整備・備品等の修理、それと、利用者さんの送迎です。

装備品の整備は、色々な物を修理して直してきましたが、専門ではなく、初めての事ばかりで悪戦苦闘しています。

また、送迎に関しては、唯一、子供達と接する機会なので、短い時間ですが、大切に楽しく過ごしています。送迎バスを利用される子供達は、春には卒園されていくので寂しく思います。

これからも、こぐま学園に来られる子供達や、保護者の方々が、安全で楽しそうな姿が見られる様に、誠心誠意仕事に励んでいこうと思っております。

これからよろしく願います。



1年のスタートに際して



皆様、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年もこぐま福祉会として更なる成長の一年でありたいと思っております。今年のキーワードの一つに、「信頼関係を築く」という言葉を挙げたいと思います。信頼関係とは、お互いが安心できる状態にあり、頼りにしあえる関係を表し、職場や組織において欠かせないものと言えます。信頼関係を築くことで、コミュニケーションが円滑になり、お互いがサポートし易い環境となり、その結果組織力、チーム力、生産性の向上へと繋がります。信頼関係は、日々の積み重ねで築かれていくものです。私たちは社会生活を送る上で、周りからの協力やサポートなしでは難しいことが沢山あります。人を信頼することは、自分自身にとっても大きな意味があります。「信頼」の先に「安心」があると、私は思います。事業の運営においても、利用者の方々や保護者の方々との関係においても、信頼関係を大切にとの考えを基に、業務に臨む一年でありたいと思っております。皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。(理事長 佐藤 英二)

Smile Work 余暇活動

就労継続支援 B 型事業所 Smile Work の余暇活動として、11月22日（金）糸島市の観光スポットを巡りました。

フォトスポットで人気の『ヤシの木ブランコ』がある海辺では、皆さん大はしゃぎで童心に帰って楽しんでいました！普段、海に行く機会が少ない利用者さんがほとんどで、良いリフレッシュができたと思います。

また、物産店での買い物では、ご家族の為に土産を購入される方が多く、皆さんのやさしい心遣いに温かさを感じ、職員も思い出に残る1日となりました。（支援員 末安）



楽しいクリスマス♪

今年のクリスマスは、グループごとにクリスマス会やクリスマスをテーマにした活動を楽しみました。ロビーも子ども達の作品で賑やかになりました。

色々な楽しみ方で子ども達の思い出に残る素敵なクリスマスになったかと思えます。（保育士 橋田）



祝☆七五三



七五三や成人を迎えられた方々を紹介します♪
おめでとうございます。

祝☆成人





『深海のロボット』
福岡県議会議員賞
受賞



制作風景
です😊



**ふくおか県障害児者美術展
受賞しました!**
放課後等デイサービスこぐまクラブに所属している歩さんは、小さい頃からロボットが大好きでした。お母様は、歩さんの『大好き』をいつも大切にされ、とことん付き合う子育てをしていらっしやいます。その『大好き』とお母様の関わりから、こんな素敵な絵が生まれ、素晴らしい賞を受賞されました。
(保育士 西本)

**全障スポーツ大会に
出場しました!**

外来リハを利用しての辻野です。今回、『SAGA2024全国障がい者スポーツ大会』に車いす陸上競技の福岡県代表で出場しました。出場の種目は100mと800mです。佐賀大会で2回目の出場となります。

前大会の出場は、栃木国体でした。その時も陸上競技の福岡県代表で出場しましたが、結果は4位でした。他の選手がメダル獲得や、新記録を出す中で、自分はすごく悔しく、苦しかったです。

今大会では、自己ベストは更新できませんでしたが、両種目ともメダルを獲得できました。2冠達成したことが何よりも嬉しかったです。福岡県では、国スポは2年連続出場できない為、次は2026年の青森大会を目指しています。

会社の方々やこぐま学園の先生の方々、応援ありがとうございます。次は『天皇杯全国車いす駅伝競走大会(京都)』に出場します。応援のほど、よろしくお願いたします。

(辻野)



**研修会に
参加しました**

11月15日(金)〜16日(土)に『第31回中四国・九州ブロック職員研修会鹿児島大会』が行われ、2日間に渡り参加してきました。

今回は、「こどもの育ちの原点に返る」〜『愛着』から見えてくるもの〜と題し、こども家庭庁からの行政説明をはじめ基調講演や実践報告、演題発表が行われました。

基調講演や演題発表では、愛着障害について考える時間となり、各施設の取り組みを通して様々な視点を知ることができました。他施設の方々と交流する機会もあり、とても有意義な2日間となりました。
(理学療法士 山下)

園内研修を行いました

11月29日(金)、小郡生涯学習センター七夕ホールにて「第19回こぐま福祉会園内研修」を開催しました。部署ごとに取り組みについて発表しました。今回の研修を日々の支援に繋げていきたいと思えます。
(園内研修係 齊藤)



入退職者のご報告

入職



みやなが よしえ
宮永 佳恵
(保育士)



とくなが あや
徳永 彩
(管理栄養士)



こが みつなり
古賀 光成
(生活支援員)



なかの ゆたか
中野 豊
(送迎バス運転手)

退職

- 田村 希有華 (保育士)
- 大熊 眞弓 (送迎バス添乗員)
- 前川 貢 (送迎バス運転手)
- 柄本 亜紀子 (児童指導員)

**新年度準備にともなう
休園のお知らせ**

○3/29(土)〜3/31(月)休園

診療所・べあクラブ
愛らんど・Smile Work

○3/29(土)〜4/1(火)休園

ゆう・はぐ・こぐまクラブ

○4/1(火)開始

診療所・べあクラブ
愛らんど・Smile Work

○4/2(水)開始

ゆう・はぐ・こぐまクラブ

行事予定

1月

31日(金) 第1回就学学習会

2月

21日(金) 第2回就学学習会

3月

21日(土) 避難訓練

22日(土) 避難訓練

28日(金) ゆう・はぐ

就学お祝い会

